



主催：愛知県二輪車普及安全協会
愛知県二輪車安全運転推進委員会

後援：愛知県警察
(一社) 愛知県指定自動車教習所協会

協力：中部ブロック指導員部会

日時：令和7年9月20日(土) 天候：雨

場所：愛知県運転免許試験場

参加人数：15名 男性：9名 女性：6名

※初参加10名 運転経験年数1年内7名

【開講式】

愛知県二輪車普及安全協会 瀬川会長より挨拶ならびに
第50回二輪車安全運転推進運動についてご説明させていただきました

愛知県警察本部交通部交通総務課 平松警部より最近
の交通事故情勢をご説明いただきました

【乗車準備】

◇準備体操

怪我予防のため体の各部をよく伸ばします

◇服装チェック

万が一の事故に備え、各部プロテクター類の装着を推奨しました

◇車両点検

ぶ（ブレーキ）・た（タイヤ）・と（灯火類）・燃料（ガソリン）
を学び、自分の車両で再点検しました

◇タイヤチェック

タイヤ専門員からのチェック&アドバイス

◇乗車姿勢

基本姿勢の7つのポイントを学びました



【慣熟走行】

当日の身体とバイクの状態を確認します



【制動練習】

◇坂道（上り・下り）制動・発進

◇連続制動

前輪・後輪・エンジンブレーキを同時に使い安定して停止することを学びました



【バランス練習】

◇千鳥

アクセル・クラッチ・ブレーキ操作の併用でバランスを保ちながらゆっくりパイロンを通過できる技術を学びました



◇一本橋(マーカー)

後輪ブレーキとエンジンの力を使いながら低速バランス走行を学びました



【スラローム練習】

◇パイロンスラローム

車体を傾けて曲がる意識とアクセルを開けると、傾いている車体が起き上がる感覚を学びました 最初はぎこちない動作も徐々にリズムカルになってきました

【予測運転】

◇右直事故のメカニズム

実際に、車を運転しているイメージで交差点内を通過し、どの位置でバイクが見えるかを体験

三つの要素が重なると事故発生確率が高くなります

- ・スピードオーバー
- ・相手が止まってくれるだろう運転
- ・距離感覚 同じ距離でも車は近く、バイクは遠く見える

【白バイ隊による模範走行】

小回転のテクニックを直伝、

上半身はリラックス、しっかりニーグリップ

基本技術の練習の積み重ねが重要なことを再確認しました



【エアバッグジャケットのデモ】

昼休憩の時には、エアバッグジャケット(2着)のデモを行いました。
白バイ隊員が実際のアクシデント時に胸部プロテクターの重要性を実演

参加者にもデモ用ジャケットを着用いただき体験してもらいました
実際に膨らんだジャケットを他の参加者に触って頂きました
頭部・胸部のプロテクターで大切な命を守ります



【その他】

◇第50回二輪車安全運転推進運動実施
9/11(木)～9/30(火)

◇安全推進本部のマスコットキャラクター
「ニーリン・たぬゴー」です
よろしくおねがいします

